

～地域に生きる～ すぎの子はつつ通信

平成30年8月発行



～療育ってどんなことしているの？～

当法人の療育プログラムは、個別の目標に合わせ、一人ひとりに応じて様々な支援に取り組んでいます。“療育ってどんなことをしているの？”今回は具体的な取り組み内容を皆さまにご紹介させていただきます♪

1時間のプログラム例

Aくん（小学生）今日のスケジュール



時間	活動	内容やねらい
16:00	来所 荷物の用意	自分の持ち物を 所定の場所に用意
16:05	せんせいと おべんきょう	手順を見て行う課題や ルールの理解に取り組む
16:15	あそび	タイマーを手がかりに 活動を切り替える練習
16:30	ひとりで おべんきょう	ひとりで課題に取り組む
16:35	リラックス	リラックスマームで休憩
16:40	おやつ	コミュニケーションの練習 (ほしいお菓子をスタッフに伝える)
16:50	はみがき	身辺自立の練習
16:55	ふりかえり	今日取り組んだ活動について 内容や気持ちをスタッフと振り返る
17:00	終わりの会	帰りのあいさつ、身支度

まずは荷物の用意
ひとりのできる工夫を探ります



遊びの時間を
自分で終われたよ！



ひとりで次の活動を確認
声かけがなくてもわかるよ！

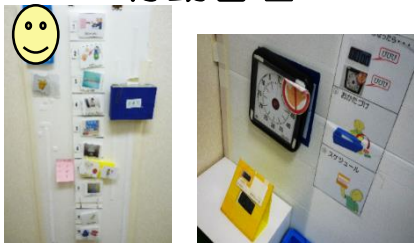


保護者様と一緒に、お子さまの興味関心に合わせて
個別の目標を立て、目標に沿った活動を設定します

- ★1回につき1時間、年間20回療育を実施します
- ★保護者様も同伴で、一緒に通所していただきます
- ★1人のお子様を1人の専任スタッフが担当します

日頃の様子をお伺いしたり、
療育中の様子を見ていただくことで、
お子さまの特徴や行動などについて保
護者様と共有し、今後の支援方法につ
いて一緒に検討します

行動管理



見通しを持った生活を目指し、自立して予定を確認する習慣を身につけたり行動の切り替えに取り組みます

身辺自立



手洗いや歯磨き、着替え、荷物管理など、基本的な生活習慣である身辺面の自立を目指します

コミュニケーション



せんせい 教えてください

自分の意思を、自分から相手に伝え「相手に伝わった！」という成功体験を積み重ねます

主な療育の内容



ひとりでした！

スモールステップで個別の目標に取り組むことで、「できた！」という成功体験を増やします！

自立活動



お子様の興味関心とできる！分かる！を生かし、ひとりであることを増やします。またそのことが、自己肯定感の向上にもつながります

余暇活動



自由時間を適切に、充実して過ごすためのレパートリーを増やします

社会性



目で見てわかる手がかりを使って、順番やルールの理解に取り組めます

家事活動



お菓子作りに挑戦

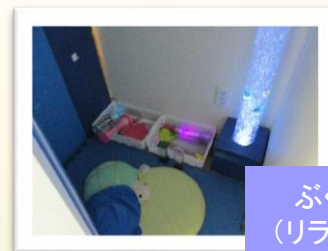
家庭での余暇やお手伝いに生かせる活動に取り組みます



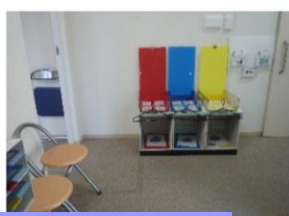
azの施設紹介



課題エリア



ぶくぶくのへや (リラックスルーム)



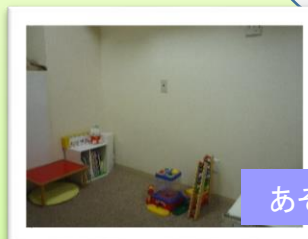
玄関 (荷物エリア)



多目的室 (粗大運動など)



手洗いや歯磨き



あそびや休憩エリア

最後までご覧いただきありがとうございました。当法人の療育プログラムについて少しイメージを持っていただけたでしょうか。今後も様々な情報を発信していきますので、どうぞよろしくお願い致します♪

(社福) 北摂杉の子会 児童発達支援部

